

神に対する自分の価値を思い起こす

神に対する自分の価値をよりよく理解し、感謝できるよう、以下の選択肢のいずれか、あるいは両方を選んでください。

選択肢1：

イエス・キリストの贖罪について研究し、あなたに対する救い主の愛について深く考える。次の聖句の幾つかを讀むとよいでしょう：イザヤ53：3-5；ルカ22：41-44；ヨハネ3：16-17；1コリント6：11，19-20；アルマ7：7, 10-13。また、別の聖句を見つけて研究してもかまいません。

覚えておきたい相互参照聖句を記録するとよいでしょう。自分の聖典の教義と聖約18：10-11の横にメモしたり、学習帳に書いたり、「福音ライブラリー」アプリを使ってタグやリンクを作成してもかまいません。

選択肢2：

神に対する自分の価値について、教会指導者が教えたことを研究する。「福音ライブラリー」やその他のリソースを使って、関連する文章や説教を見つけます。「価値」や「神の愛」といった言葉を探すと、リソースを見つけるのに役立つでしょう。元中央初等協会会長ジョイ・D・ジョーンズ姉妹の次の話は、あなたが見いだす事柄の一例です。



「ところで、『価値』と『ふさわしさ』という二つの重要な言葉は、区別して考える必要があります。同じではありません。靈的な『価値』とは、世がわたしたちを評価する方法でなく、天の御父と同じ方法で自分の価値を認めることです。わたしたちの価値は、地上に生まれる前に定められていました。『神の愛は無限であり、永遠に持続します。』

その一方で、『ふさわしさ』は従順によって得られるものです。罪を犯すとふさわしさが低下しますが、価値が下がるわけではありません。わたしたちは同じ価値を保ちながら、悔い改めてイエスのようになろうと努め続けるのです。ブリガム・ヤング大管長はこう教えました。

『今地上にいる最も取るに足りない、価値の低い靈でも……幾つもの世界に匹敵する価値があります。』
「どんなことがあっても、天の御父はわたしたちを価値ある者として見てくださいます。」（ジョイ・D・ジョーンズ「計り知れない価値」『リアホナ』2017年11月号，14）